

片山町内会報

発行日(2016年)
平成28年 2月 3日
第21号

片山町内会新年祝賀会 (1月10日14時30分～)



祝賀会は定刻二時半、齋藤辰夫副会長の進行で開会され約95名の参加者で新年を祝った。

下総会長は挨拶で今年の漢字「安」にふれ、国内では安全保障法・建築偽装・企業不正等の問題、海外ではテロ多発の問題があり、安全・安定を求める結果という旨の話をされ、今年の漢字「安」では、本日の参加者も女性が多く、女性にはどっしりと構え家庭を守り、男性を励ましてほしい旨述べ、片山の景観も神社神木伐採や今春開校する大館桂桜高校が変わり、賑わうことへの期待も述べ、今後とも町内会活動への支援・協力を願い、皆様のご健勝とご多幸を祈念すると挨拶した。

会長挨拶に続き招待した来賓者、玉林寺桑野住職、市議齋藤則幸氏、片山郵便局長下総氏の紹介がなされ、神明社神官・ホテヤこども園園長をご招待したが諸般の事情で不参加になったことが伝えられた。

昨年同様片山三丁目在住の成田敦子さんの祝舞、齋藤敏典副会長の乾杯唱和で懇親会となった。

しばらく歓談の後、恒例の抽選会に入り景品松5、竹10、梅30、確率50%の抽選が約40分間にわたり行われた。

懇親会が終了帰宅する方々には舞台上に飾られた花のプレゼント、抽選で外れた方にはティッシュを一箱進呈した。

下の写真は左から、下総会長・齋藤辰夫副会長・齋藤敏典副会長・成田敦子さん・抽選会・飾ったお花のプレゼント



新年餅つき大会 (1月10日 午前10時30分ころ～12時)

餅つき大会は、子供会24名(うち親5名)、婦人部8名、町内会役員9名の参加で実施された。臼と杵を使った餅つきは見かけることが殆ど無くなったが、子供達に餅つき体験をしてもらうことと親睦を図ること等を目的に続けている。

前日からの準備などは婦人部が行い、当日は子供会・婦人部・役員で役割分担をしながら餅つきを実施した。

餅は4臼つき、子供たちと一緒にアンコ餅やキナ粉餅に仕上げ、虻川夢羽君の「いただきます」の発声で会食に入りしばらく歓談の後、北林連君の「ご馳走様でした」の発声で会食を終了した。餅は、午後実施した新年会のテーブルにも並べられ参加者に食していただいた。

(餅米は例年通り下総ストアの提供、感謝申し上げます。)

むう
虻川 夢羽 君



れん
北林 蓮 君



町内会旅行記 10月4～5日

どんよりした曇り空のもと十月四日朝、町内会館から二台の大型バスで出発。今年の旅行は秋田県南から宮城県へ入り鳴子温泉に一泊し周辺を観光する行程です。

二ツ井白神インターから高速へ入り、昨日の風雨で転んだ稲が点在する田んぼを見ながら十文字インターへ、十時半最初の見学地増田町へ入った。

増田町は蔵の町として知られ、この日は多くの蔵を特別公開する「蔵の日」に当たり沢山の観光客で賑わっていました。ここでの自由時間は二時間。旧増田銀行頭取が所有していた豪華な漆塗りが施された座敷蔵、明治時代に建てられ現在も営業している造り酒屋の文庫蔵など七日町通りの両側に特別公開された26棟が並んでいます。半分も見ないうちに予定時間となり急いでバスに乗り込みました。

国道368号線を一路小安峡へ。多郎兵衛旅館でお昼をいただき紅葉には少し早い小安峡大増湯を散策、溪谷の上り坂に息を切らしながらも全員無事に歩ききりました。

バスは紅葉した栗駒山を左に見ながら峠を越え宮城県栗原市へ、道の駅「花山」で小休止後国道47号線を陸羽西線に沿って西へ、千年の歴史を刻む湯の町鳴子温泉へと向かいました。

午後五時鳴子観光ホテルへ到着。一日の疲れを温泉で癒し、午後六時半宴会が始まりました。大いに語って、大いに食べて、大いに飲んで、大いに歌って一日目は過ぎていきました。

十月五日朝八時半ホテル前で納得の記念写真を撮り終え一路塩釜へ。

利府インターで高速を降り、塩釜水産仲卸市場へ到着。広い市場は震災前と同じ賑わいと活気に満ち、それぞれ店から店へ品定めと価格交渉しながら鮮魚、海産物を買求めました。特に人気があったのはタコだったとか。

バスで十分、武田の笹かまぼこで蒲鉾工場見学と昼食をいただき仙台へと向かいました。

二十分余りで7月にオープンしたばかりの仙台うみの杜水族館到着。とにかく広い大型バス駐車場に当方バス二台含めても数台だけ、今日は月曜日だしこんなものかなと思いつつ入口へ向かうと館内は人、人、人、子供連れでいっぱい、よく見ると正面駐車場は満杯の大盛況でした。

まずはイルカ・アシカショー見学。子供連れ家族、幼稚園児達に混じってイルカとアシカのジャンプやキャッチボールに年甲斐もなく大きな歓声を挙げ、大水槽での珍しいヨシキリザメに驚き、この水族館ならではの真下から見るホヤに圧倒され満足感いっぱいの水族館でした。

三井アウトレットパークを見て帰路につき、午後七時四十分雨上がりの片山会館に到着。大きな思い出とお土産を抱えて全員無事解散しました。

心配された天候にも恵まれ、町内の皆様と一緒に楽しんだ二日間でした。

毎年企画している町内旅行に是非多くの方々に参加願えればと思っております。(辰)



消防避難訓練 (10月31日9時～)



義務付けられている消防避難訓練を役員・婦人部合わせて13名の参加で実施しました。

調理室から出火したことを想定し、避難経路・消火器設置場所・火事ぶれ・消防署へ通報・初期消火・留意すべき事項の確認をした。今回の訓練では消火器の誤噴射防止装置をうまく外せず初期消火に手間取った。消火器により多少の違いがあり、いざという時のために安全装置の解除方法を理解しておく必要性を実感した。



消火器の噴射は炎ではなく炎の下部に向け空気(酸素)供給遮断が目的で適切に対処を。天井に火が移ったら消火不能と判断し、空気供給遮断のためドアを閉め人的被害防止を最優先にすることなどを訓練した。

お願いとお知らせ

- ◎ 交通安全と消防車など緊急自動車通行の妨げにならぬよう、自宅敷地内の雪を道路に出さないようご協力願います。
- ◎ 街灯のLED化は事業計画通り進み、全体の故障頻度は少なくなっていると思いますが、従来の街灯は老朽化も進んでいます。故障を見つけたら、会館や役員にお知らせください。
- ◎ 昨年の町内会旅行の写真(ファイルに入れて会館に保存)今まで会報に掲載された写真等欲しいものがありましたら実費でお分けします。